

監査報告書

2023年度の運営幹部の業務執行、支部の業務並びに財産及び会計について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

運営幹部会及び運営協議会に出席するとともに、会計帳簿、会計書類、決裁文書及び報告書等を読覧し、運営幹部等から、職務の執行状況等について報告を受け、また随時説明を求めました。更に書類の管理保管についても、状況確認を行いました。

2 監査の結果

- (1) 会計の処理に関し、適正、妥当であり、決算報告書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録は、当支部の財産及び損益の状況を適正に表示していると認めます。また、消費税の課税区分・税率等の確認を行いました。
- (2) 収支決算書を分析したところ、産業カウンセラー養成講座、キャリアコンサルタント養成講習の事業の縮小傾向が見られるので、好調だったシニア講座、普及事業、相談事業の更なる拡充を求めました。また、会議等のオンライン化促進により交通費の削減に効果が認められたので、引き続きオンラインの活用継続を求めました。なお、事務用消耗品等一般管理費の抑制がある程度達成されていることを確認しました。
- (3) 協会としてプライバシーマークの更新を控え、今後も個人情報保護規程の遵守及び会員・職員等へのコンプライアンス教育に係る取り組みの継続的な強化を求めました。

2024年4月26日

一般社団法人

日本産業カウンセラー協会中部支部

監事

高嶋美紀



監事

戸松幹雄

